

3類型	農林水産物、鉱工業品	通巻番号	3 - 20 - 011
地域資源名	静岡茶、遠州織物	認定日	平成20年6月13日
地域	静岡県浜松市	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名: 遠州織物を活用した新たな緑茶染繊維製品の開発

会社名: 株式会社エルブ

所在地: 静岡県浜松市中区寺島町631

連絡先: TEL: 053-456-8215
FAX: 053-456-8216

H P: <http://erubu.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

(株)エルブは、緑茶を中心とした天然物の効能効果を工業製品に応用して、緑茶染や家電部品などアウトソーシングで物作りを行っている会社であるが、そのルーツは緑茶染の工業化であり、染色工場とコラボして浜松で製造を行ってきた。
今回それに加え、当社が開発した新しい技術であるナノプラチナセラミックスを応用し、遠州織物という地域資源を活用して、全く新しい還元緑茶成分を応用した緑茶染繊維製品の開発を行う。
商品群は綿生地であり、シャツ、パジャマ、肌着など肌に直接触れる還元度の高い新鮮な商品を中心とする。



【従来緑茶染繊維製品例】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

緑茶染の工業化と効果に関するこれまでの特許(取得済4件)に加え、今回ナノプラチナセラミックス(特許出願中)の効果を付与するという、新規性の非常に高い技術を応用する為、他社の追随を許さない商品となる。

市場性

アンチエイジング市場は、2010年350億に成長すると予測されており、今後消費者の健康ニーズの高まりを見据えて、これまでにない機能性繊維としてこの市場への参入が期待される。

販路

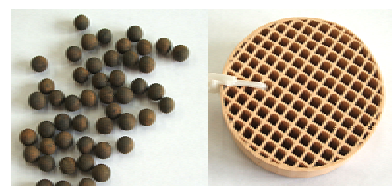
健康志向の高い中高年の女性、肌に優しい商品に関心のある人々、エコ商品に興味のある方などをターゲットにし、こだわり通販、インターネット、プティック、病院ルートなどを開拓し、海外販売まで目指す。



【ナノプラチナセラミックスを用いた染色比較試験】

地域資源における関係事業者との連携

- ・特に浜松地区の繊維関連会社と強い連携体制をとる。
- ・研究開発部門も含めて繊維・染色・緑茶関連の各組合や工技センター、大学等との協力体制を進めていく。



【ナノプラチナセラミックス】